



平成24年8月8日

各 位

上場会社名 マブチモーター株式会社
 代表者 代表取締役社長 亀井 慎二
 (コード番号 6592)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 大越 博雄
 (TEL 047-710-1127)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年2月14日に公表しました平成24年12月期(平成24年1月1日～平成24年12月31日)の第2四半期(累計)連結業績ならびに通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,600	1,700	2,700	2,000	57.08
今回修正予想(B)	42,080	2,840	4,540	2,990	85.34
増減額(B-A)	480	1,140	1,840	990	
増減率(%)	1.2	67.1	68.1	49.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年12月期第2四半期)	38,897	1,845	3,264	2,252	64.29

平成24年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	86,000	4,500	6,400	4,800	137.00
今回修正予想(B)	86,000	5,700	8,100	5,700	162.69
増減額(B-A)	—	1,200	1,700	900	
増減率(%)	—	26.7	26.6	18.8	
(ご参考)前期実績 (平成23年12月期)	78,886	3,066	4,926	△466	△13.31

修正の理由

(1) 第2四半期(累計)連結業績予想修正の理由

当第2四半期連結累計期間(平成24年1月1日～平成24年6月30日)の売上高は、平成24年2月14日に公表しました前回予想を1.2%上回る420億8千万円となる見通しとなりました。当社グループの市場において、自動車電装機器市場が回復し、先進国、新興国とも需要がほぼ予想どおりとなる一方、先進国需要が大半である音響・映像機器市場、光学・精密機器市場、家電機器・工具・玩具市場は前期に引き続き低調に推移しました。

利益面では、材料費の高騰が落ち着き、またプロダクトミックスも改善傾向であることから売上総利益率で前年並みを維持するとともに、販売費及び一般管理費の抑制効果により、営業利益は前回予想を67.1%上回る28億4千万円の見通しとなりました。また、経常利益は当初予想を68.1%上回る45億4千万円、四半期純利益は当初予想を49.5%上回る29億9千万円となる見通しです。

(2) 通期連結業績予想修正の理由

通期の見通しにつきましては、自動車電装機器市場で回復基調が継続し、先進国、新興国とも当初予想を若干超える需要が期待できる一方で、音響・映像機器市場、光学・精密機器市場、家電機器・工具・玩具市場ともに年末商戦向け需要が期待できず低調に推移すると予想しております。

このような経営環境下、上期の実績も踏まえ、年間販売計画は、当初計画どおり860億円に据え置いております。

利益面につきましては、当第2四半期連結会計期間の実績を考慮して見直した結果、営業利益は前回予想を26.7%上回る57億円、経常利益は前回予想を26.6%上回る81億円、当期純利益は前回予想を18.8%上回る57億円にそれぞれ業績予想を修正いたします。

なお、当下半期の業績見直しにおける為替レートは、1米ドル76円を前提としております。

また、第2四半期期末の配当および期末の配当予想につきましては、当初予想からの変更はございません。

注)上記の業績予想に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいております。業績は、今後の様々な要因により見通しと異なることがあります。その要因のうち、主なものは以下のとおりであります。

- ・円ならびにアジア通貨の為替相場の変動
- ・当社の事業領域を取り巻く経済環境・需要動向等の変化
- ・新技術・新製品等の急速な技術革新
- ・銅や鉄などの原材料相場の変動

ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

以 上